為替鬼氏のスキャルピングの手法について

■ その１．直近の高値と安値の更新

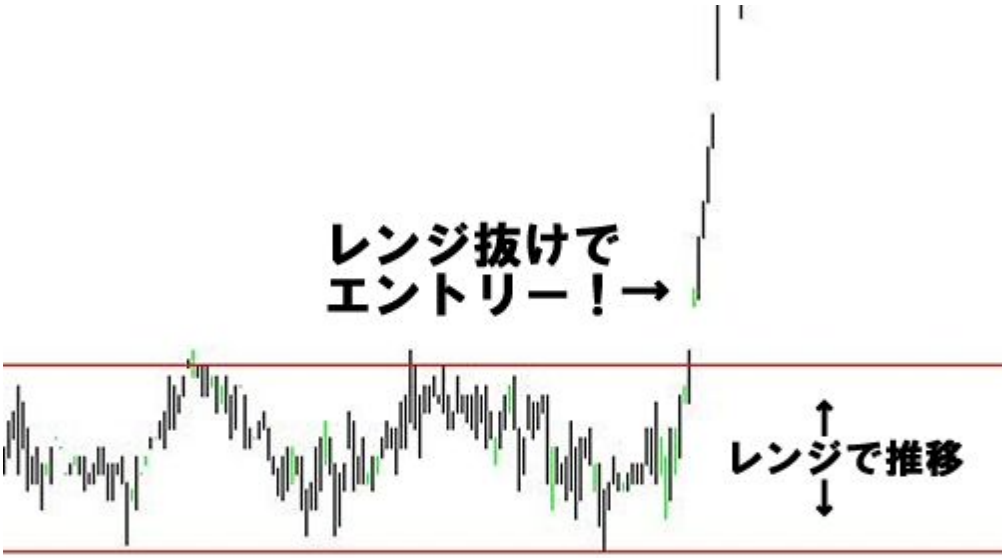
これは、直近の高値（安値）を一度更新して戻り、さらにその後でまた安値を更新したタイミングでエントリーです。

図1．直近の高値と安値の更新でのエントリー

■ その２．レンジブレイク

これは、レンジ相場になっている時にそのレンジの上か下に抜ける時に、その方向についていく投資法です。

図2．レンジブレイク



為替鬼氏は、上記の２つの手法を軸にトレードを実行しております。この手法自体は、特別な手法ではなく色んなところで紹介されていますが、大事なのはこの手法の「精度」を高めることです。

為替鬼氏は上記の手法の精度を高めるために、次のような情報にも目を通します。

・スプレッドチャート（レート差を見る）

・ＲＳＩ（４０以下なら買いが優勢、６０以上なら売りが優勢）

・ＡＲＴ（相場のボラティリティを見る。）

上記の情報を使ったトレードは、為替鬼さんのサイトでも見る事ができます。
為替鬼さんのブログ → http://pupil1.blog66.fc2.com/

世界中が大混乱に陥った２００９年ですが、このようにＦＸのスキャルピングで信じられないような金額を稼いでいる個人投資家も実際に存在します。

これは、裏を返せばどんなに悲惨なマーケットになろうとも、その裏で必ず利益を上げている人がいるという事なのです。

そのためには、常にアンテナを立てて「いかにすれば勝てるのか？」を常に追求し続ける事が大事です。

そして、そこから自分にあった投資法や手法を学び、それを身につける努力をする。それだけが、投資で資産を増やしていける唯一の方法だと強く思っています。